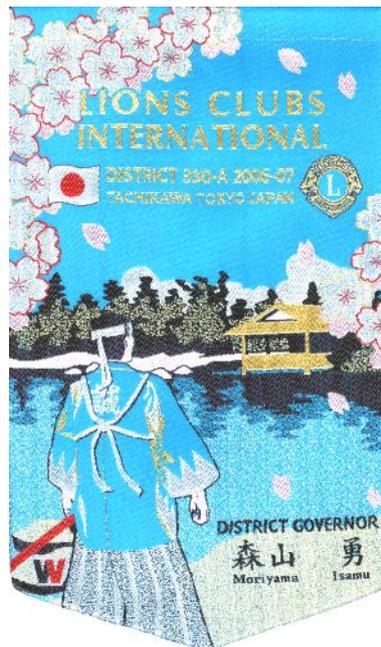


<2006—2007年度>

第2回  
キャビネット会議  
資料集  
【 2 】



2006年11月18日(土)

パレスホテル立川 ローズ

ライオンズクラブ国際協会

330-A地区

## 第 2 回 キャビネット 会議 提出 案件

役職名；リジョン・チェアパーソン

第 5R・第 2Z 東京晴海 LC

L 名；脇村孝友

### 案件 1、 330-A地区の会費見直しの件

(説明) キャビネット事務局年間賃借料及び移転経費は、過去5年間の平均が1,250万円掛かっておりました。しかし、330支援会より新宿ダイカンプラザB館2階を賃借する事により、月額40万円の賃借料になり、1年間で480万円の事務所経費でした。年間約770万円の経費の節減です。2006年5月末日で330-A地区のメンバーは5,499名です。単純に人数で割ると1名当たり約1,400円となります。

誠に単純な考えですが、現在の地区会費10,800円を9,400円に変更しても良いのではないのでしょうか？

また、前期の節減額の約770万円はどのように処理をされているのでしょうか？

### 案件 2、

(説明)

(注) 10月20日(金・必着厳守)までに330-A地区キャビネット事務局宛FAXにてご提出下さい。

FAX (03-5330-3370)

## 第2回 キャビネット会議提出案件

役職名 ユニテアパーソン

第8R・第17 東京本木 LC

L名 上原 恒

案件 1、 ユニテアパーソンの会議について

(説明) キャビネットの主要委員の希望をお願いします。

ユニテアパーソンは、キャビネットからの伝達事項を

ユニの各クラブに徹底させる任務と同様に、

各クラブからの反響や意見を、キャビネット側に伝える

重要な役割を担っています。

現在のキャビネット会議では、その声を伝える

時間、機会がほとんどありません。

以前、キャビネット会議の後は、ユニテア

パーソンが集まる機会なので、

案件 2、 是非、キャビネット側も出席される 大いに

(説明) 議論をする場とにしたいと存じます。

ユニテアパーソンだけが集まる会では意味が

ありません。

ご検討をお願いします。

(注) 10月20日(金・必着厳守)までに330-A地区キャビネット事務局宛FAXにてご提出ください。

FAX (03-5330-3370)

第2回キャビネット会議 委員長報告書（又は審議事項）

委員会名 会計処理委員会

委員長 L 坂 東 和 男

報告事項（又は審議事項）

1 ガバナーからの当委員会への諮問を受け、当委員会からガバナーに外部監査人の選任と、外部監査人に支払をする報酬の予算計上を要請致しました。

2 その他

（会計処理に関する問題点等）

以上

## 第2回 キャビネット会議提出案件

役職名 政策・会則・長期計画委員長

第1R・第1Z 日比谷LC

L名 白鳥紀久雄

- 案件1 ライオンズ総合事務所構想についての法的・手続的問題について  
(説明) 森山ガバナーの「ライオンズ総合事務所」建設の基本理念に反対するものではないが、ライオンズ総合事務所建設のための基本政策として、①中間法人「330-A」地区支援会の取得財産の活用、②財団法人ライオンズ日本財団の活用、③ライオンズ東京合同事務所の資金の活用、④愛の泉資金の活用を掲げられているが、①の中間法人の財産は、取得したばかりでその売却は不利であり、又その取得原資は330-A地区各クラブ、各メンバーの任意による支援預託金であり、支援者は本預託金返還請求権を有しており、まずは社員総会の承認を得る必要がある。②の財団法人ライオンズ日本財団は、国際協会の認可もなく、ライオンズの名称使用が問題とされると共に、日本財団の運営はライオンズとは関係がないものである。ライオンズと関係のない日本財団が今期、総合事務所建設準備委員会の主導の元に設置されたと思われる「ライオンズ関係団体連絡協議会」に入っているのは問題であるし、日本財団の資金が総合事務所建設に使用できるのか、使用できないのであれば活用する意味がない。日本財団に総合事務所を所有させる場合、財団の管理運営はどうするのか、という法的問題がある。③のライオンズ合同事務所の資金は、各クラブの出資であり、各クラブが管理するものである。独自の事務所を持つクラブが増えている現状で、各クラブが喜んで入るような総合事

務所を作ることが可能か。④の愛の泉資金は、ライオンズのモットーである社会奉仕のための資金であって、その資金がなくなれば緊急災害援助等の社会奉仕が行えず、重大問題である。

このように、上記①～④の問題は330-A地区の組織運営全体に関係する問題であり、このような問題の検討は、まずキャビネット運営の手續として、政策・長期計画を審議する当委員会において、ライオンズ総合事務所の是非、その実現の可能性を含めて、上記法的問題等を検討した上で、その検討結果により、特別委員会である総合事務所建設準備委員会は作業を始めるべきものである。本件問題は、総合事務所建設を目的とする特別委員会である準備委員会に全てを委せるべきものではない。

#### 案件2 リジョン・ゾーンの再編について

(説明) 各クラブの総意を反映させた再編を望むと共に、その再編理論の周知徹底をはかるよう要望する。

## 第二回キャビネット会議委員長報告書

委員会名 会員増強・指導力育成委員会  
委員長 L 木下桂蔵

### 報告事項

十月二十三日、代々木オリンピックセンター国際交流等にて七委員会合同で新入会員セミナーを開催しました。

新人と言うより古いメンバーも多数参加して、パネルディスカッション方式で行いました。

野崎幹事が基調講演を行い、委員がパネラーになり行った。

メンバーに浸透してなく、質問も事前に無く残念でしたが、十二月四日の会長・幹事中心のセミナーには、活発な質疑を期待しています。

### 会長・幹事セミナー

日時 十二月四日午後二時～四時

場所 スクワール麴町

各クラブの多数参加を期待しています。

以上。

## 第2回キャビネット会議 委員長報告書

2006年11月18日

委員会名：IT・PR・ライオンズカード委員会

委員長： L横溝真男

### 報告事項 (IT 担当部会)

- 1) クラブホームページの立上げ推進
  - ① セミナーの実施・・・10月23日開催のライオンズ研修の日においてクラブHPの作成とPRというテーマでセミナーを行いました。約60名の出席者がありました。
  - ② 地区ニュース1号へクラブHP作成・立上げの具体的手順と方法についての解説記事を掲載します。
  - ③ 現在のところ約70クラブが独自・あるいは共同でホームページを持っています。今期中にさらに30クラブの立上げを目標にサポートしたいと考えます。
- 2) 地区キャビネットのホームページを全面的にリニューアルしました。7月28日より新しいホームページがスタートしています。
- 3) キャビネットへのマンスリー報告システムであるサバンナの情報閲覧の操作について今期のリジョンチェアパーソン・ゾーンチェアパーソンの方々に資料配布そして説明会を8月中に行いました。

### 報告事項 (PR 担当部会)

- 4) 今期地区ニュースは3～4回発行したい。発行費用の一部を捻出するため広告掲載の承認を得たので、掲載申込の受け付けを開始します。
- 5) 地区ニュース掲載用の原稿提出用紙・取材要請用紙を各クラブに送ったので、積極的に応募するようお願いしたい。
- 6) 地区ニュース1号(11月発行予定)には特集記事として第1回キャビネット会議、ライオンズ研修の日、CSFⅡ、ライオンズカード、クラブHPの立上げなどを予定しています。
- 7) クラブニュース(広報誌)の発行を推進するため、簡易作成ツールを作成し、希望するクラブへ配布いたします。(ワード利用)

### 報告事項 (ライオンズカード部会)

- 8) 地区ニュース等でライオンズカード入会の薦めについてのPRを予定。
  - ・ カード使用後の還付金についてのメリットをPR
  - ・ 複数枚のカードを持っているメンバーへ、ライオンズカードへの切り替えを促す。
  - ・ クラブの支払いをライオンズカードで行うメリットについてPR。
  - ・ 過去他のカードが普及しなかった理由を述べ、今回のメリットを広報。

第2回キャビネット会議 委員長報告書（又は審議事項）

委員会名 LCIF・CSF II 委員会

委員長 L 嶋 崎 喜 一

報告事項（又は審議事項）

① 2006年9月13日、四谷スクワール麴町にてLCIF・CSF IIセミナーを開催いたしました。森山ガバナー・飯田副地区ガバナー・山浦ナショナル・コーディネーターを始めとし、各クラブ会長を主に141名のご参加を戴き、講師にはLCIF 資金開発課長田辺憲雄氏をお迎えして、特にCSF IIの経過・現況の詳細なご説明と、目標達成の諸施策からアワードまでの熱演で講演を終了しました。その後別室にて、森山ガバナーを始め幹事団・委員会メンバーが、田辺憲雄氏を囲み懇談会を行い、活発な意見交換や質疑応答もあり、有意義で貴重な会となりました。

②委員会活動報告

ガバナーの諮問に対しまして、当委員会は月次で委員会を開催しております、今期は特にCSF II（第2次視力ファースト・キャンペーン）の目標達成のため20リジョンを五つに分けて、夫々の担当者を決め、鋭意次の様な活動を行っております。

- ◇ 地区全クラブの前期末の実績を踏まえ、不足額を上乗せして、今期の目標額とした一覧表を配布して協力をお願いしております。
- ◇ 周年事業を行う各クラブにその一環として特にCSF IIに献金をお願いする。
- ◇ 各クラブ・ゾーンで行うチャリティー・ゴルフ・コンサート等の収益金をCSF IIに献金して戴くようお願いする。
- ◇ 個人としてMJF（\$1,000）をお願いする。
- ◇ 各クラブにCSF II（\$500）モデルと成って戴くことを推進する。

第2回キャビネット会議 委員長報告書（又は審議事項）

委員会名 緊急災害援助対策委員会

委員長 L 白川良和（14R1Z 東京大塚LC）

報告事項（又は審議事項）

（1）緊急災害発生時の準地区とMD(複合)との関係はどうなるのか指示をお願いした。

（2）委員会としての検討、対策テーマ

①緊急災害発生時の非常時連絡ネットワーク体制作り

②緊急災害発生時のボランティアドクターネットワーク網

③東京大地震がもし発生したらどうするか「地震発生防災マニュアル」の研究

(注) 10月20日（金）までに330-A地区キャビネット事務局にご送付下さい。

330-A地区キャビネット事務局・E-mail [cab@lions330-a.org](mailto:cab@lions330-a.org)

FAX(03-5330-3370)

## 第2回キャビネット会議提出案件

役職名 緊急災害援助対策委員会委員長

第14R第1Z 東京大塚LC

L名 白川良和

### 案件 1. 地震災害に関するシンポジウムの開催

(説明)

東京・関東・東海沖にいつ大地震（震度6以上）が来るか、地震が起きた時、我々  
330-A地区はどんなボランティア活動をしたらよいか？

をテーマに平成19年4月6日（金）場所 東商ホール 午後2時開催を計画

講師 L久間章生（1R2Z桜田門LCメンバー）をメインゲストに防衛庁 国土  
災害担当、警視庁緊急災害課長・東京都庁総合防災部防災対策課長の4人を迎え  
講演とパネル討論会を開催する。

### 案件 2. ボランティア防災ユニフォーム制作の件

(説明)

別紙の通り、防災性、ファッション性、スポーツ性豊かな

We Serveのスピリットに溢れたユニフォームを企画しました。

このライオンズクラブ330-Aボランティアユニフォームは緊急災害発生時や  
日常クラブでの募金・献血・献腎・献眼・薬物乱用防止活動や街での清掃・植樹  
花いっぱいボランティア活動に於いて、いつでも、どこでもライオンズクラブが  
ボランティア活動を盛んにしていると判る気品の高い330-A独自の企画デザイ  
ンによるボランティアユニフォームです。

各クラブ毎に2～5着を購入して頂き、日常のアクティビティ活動に備えていただ  
くようにお願いします。尚、400着以上の注文がまとまりますとコストも下がり、  
購入しやすい価格になりますので、是非共多くの採用をお願いします。

別紙デザイン画と価格注文書を添付しました。

(注) 10月20日（金・必着厳守）までに330-A地区キャビネット事務局 FAXにてご提出下さい。

**FAX(03-5330-3370)**

平成 18 年 11 月 吉日

## ライオンズクラブ国際協会 330-A 地区 ボランティアユニホームのご案内

330-A 地区緊急災害援助対策委員会一同

拝啓、錦秋の候 メンバー皆様方に於かれましては、益々ご健勝にてご活躍の旨お慶び申し上げます。

さて、今記のキャビネット緊急災害援助対策委員会はガバナー諮問事項災害時の「人的援助」をテーマに地震発生時の防災教育訓練・勉強会を中心に活動を続けております。

このユニフォームは皆様のボランティア活動・各種のアクティビティ活動時にライオンズメンバーとして誇りを持ち、気品良く奉仕出来る事を狙いにデザイン、運動性、安全性を充分考慮し、通気性、伸縮性を加味し、又、スコッチライト素材を採用し、夜間には光が当たると活動するライオンがクッキリ浮かび上がる様 LC の独自性を生かし制作しました。

上衣（ブルゾン）・パンツ・防寒コート・帽子（キャップ）の 4 点セットに災害用安全靴も企画しましたので、是非 ご試着の上ご注文をお願い申し上げます。価格は 400 着発注ロット単価となっております。

よって、400 着以上 大幅な注文があれば価格も更に下げる事も可能となります。

是非共 クラブ・ゾーン・リジョン委員会単位でのご採用を宜しくお願い申し上げます。

敬 具

### 記

|           |           |         |
|-----------|-----------|---------|
| 第一期注文受付締切 | 11月30日（木） | 納品1月20日 |
| 第二期 〃     | 12月25日（月） | 納品2月末日  |



We Serve

ライオンズクラブ国際協会330-A地区  
キャビネット事務局 緊急災害援助対策委員会 御中

# 注文書

注文先  
キャビネット事務局  
FAX 03-5330-3370

(1) 男女兼用ブルゾン 購入価格 16,500円

| サイズ | SS  | S   | M   | L   | LL  | 3L  | 4L  |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| バスト | 100 | 106 | 112 | 118 | 124 | 130 | 136 |
| 肩幅  | 36  | 38  | 40  | 42  | 44  | 46  | 48  |
| 着丈  | 62  | 64  | 66  | 68  | 70  | 70  | 70  |

(2) 紳士防寒コート 購入価格 19,500円

| サイズ | S   | M   | L   | LL  | 3L  | 4L  |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| バスト | 124 | 130 | 136 | 142 | 148 | 154 |
| 肩幅  | 50  | 52  | 54  | 56  | 58  | 60  |
| 着丈  | 78  | 80  | 82  | 84  | 84  | 84  |

(3) 婦人防寒コート 購入価格 19,300円

| サイズ | S    | M    | L    | LL   | 3L   | 4L   |
|-----|------|------|------|------|------|------|
| バスト | 114  | 120  | 126  | 132  | 138  | 144  |
| 肩幅  | 39   | 41   | 43   | 45   | 47   | 49   |
| 着丈  | 70.5 | 72.5 | 74.5 | 76.5 | 76.5 | 76.5 |

(4) 紳士パンツ 購入価格 7,500円

|      |      |     |     |     |     |     |     |     |     |     |     |
|------|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| ウエスト | 70   | 73  | 76  | 79  | 82  | 85  | 88  | 91  | 95  | 100 | 105 |
| ヒップ  | 98.5 | 100 | 103 | 106 | 109 | 112 | 115 | 118 | 121 | 124 | 127 |
| 股下   | 89   | 89  | 89  | 89  | 89  | 89  | 89  | 89  | 89  | 89  | 89  |

(5) 婦人パンツ 購入価格 7,000円

| サイズ  | 5号   | 7号   | 9号   | 11号  | 13号  | 15号  | 17号   | 19号   | 21号   | 23号   |
|------|------|------|------|------|------|------|-------|-------|-------|-------|
| ウエスト | 66   | 69   | 72   | 75   | 78   | 81   | 85    | 89    | 93    | 97    |
| ヒップ  | 87.5 | 89.5 | 93.5 | 95.5 | 97.5 | 99.5 | 101.5 | 105.5 | 111.5 | 117.5 |
| 股下   | 88   | 88   | 88   | 88   | 88   | 88   | 88    | 88    | 88    | 88    |

私は下記商品を注文致します。(金額は全て消費税込みです。)

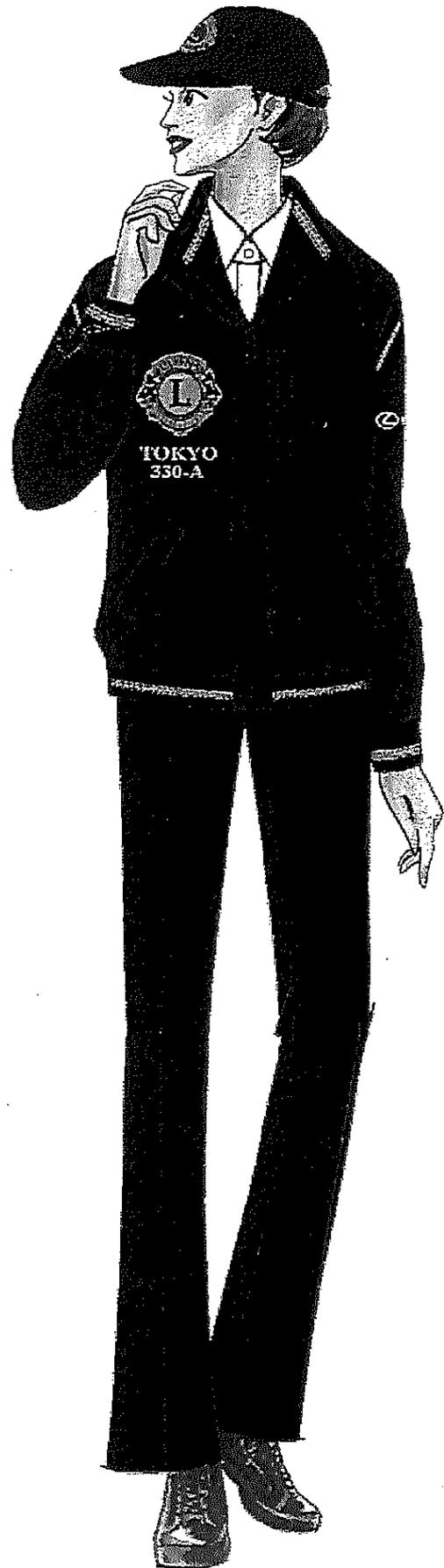
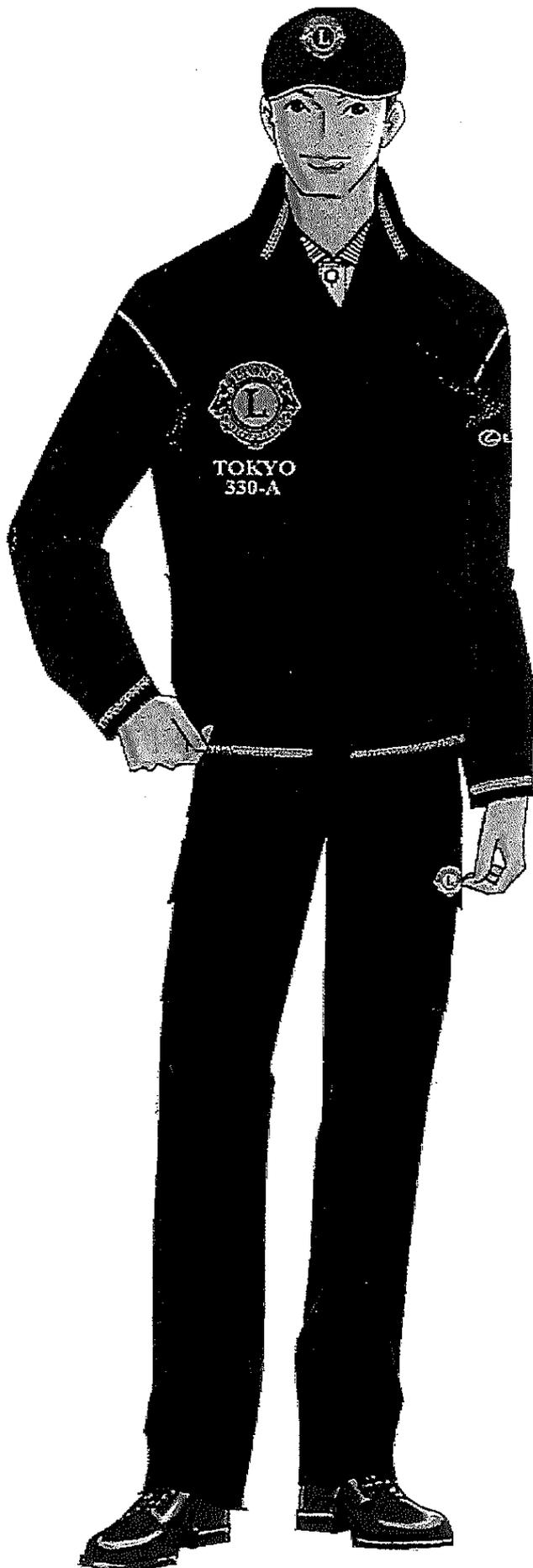
|         | サイズ    | 数量 | 価格      |      |
|---------|--------|----|---------|------|
| ブルゾン    |        |    | 16,500円 |      |
| 紳士防寒コート |        |    | 19,500円 |      |
| 婦人防寒コート |        |    | 19,300円 |      |
| 紳士パンツ   |        |    | 7,500円  |      |
| 婦人パンツ   |        |    | 7,000円  |      |
| キャップ    | フリーサイズ |    | 2,800円  |      |
| 安全靴     |        |    | 14,500円 |      |
| 送料      |        | 1式 | 500円    | 500円 |
| 合計      |        |    |         | 円    |

納入先 住所 〒  
 氏名 第 R Z 東京 LC  
 電話番号

請求書 住所 〒  
 氏名  
 電話番号

ライオンズクラブ ボランティアユニフォーム(ブルゾン)

~ORIGINAL~



## 第 2 回 キャビネット 会議 提出 案件

ライオンズクラブ国際協会 330-A 地区  
ガバナー L 森 山 勇 様

役職名 330-A地区 YE委員会 委員長  
第5R・第1Z 東京尾張町LC  
L 名 L 鷹 箸 貞 夫

### 案件 I. 2006～2007年度YE協賛金拠出のお願い

(説明)

2006～2007年度YE委員会は、ライオンズクラブ国際協会における青少年育成プログラムとして長年の歴史と実績をもつYEプログラムを、時代の変遷も考慮しながら推進してまいります。

ホームステイによる交換事業により、青少年は海外での生活体験を通して、異文化交流、各国間の相互理解を深めることを目的としており、YE委員会としては、派遣生、来日生にYEプログラムの持つ本来の意義をしっかりと認識させ、国際親善大使としての役割を果たすよう指導してまいります。

21世紀を担う青少年たちに、国際間の架け橋となり成長することを期待しております。

又今期は今迄青少年レオ育成・ライオンズクエスト推進委員会が主導して開催されてまいりました「英語スピーチコンテスト」を、当YE委員会が担当し開催することとなりました。

前期第2回は参加者110名、コンテスト出場者12名という大勢の方にご参加いただき素晴らしい功績を残されております、本コンテストは東京都知事賞が授与される厳正なコンテストでもあります。

今期もこのようなYE委員会に対してご理解を賜り、事業を遂行するための資金として、各クラブ 1メンバー当り ¥500円以上のご協賛金の拠出をして頂けますようお願い致します。

以 上

協賛金 : 各クラブ 1メンバー当り 500円 以上

## <報告事項>

### 1. 定例委員会の開催

2006年8月より10月まで3回開催。その他、正副委員長会議を4回開催。

### 2. 今までの開催行事

- ① 各クラブYE委員長会 9月25日 於：京王プラザホテル
- ② YES（派遣経験があり、各種行事においてアシストして頂く学生）  
クラブ結成式 9月30日 於：代々木オリンピックセンター

### 3. 前半期における行事予定

- ① 派遣候補生選考テスト 11月23日 於：キャビネット事務局
- ② 冬期ホスト家庭オリエンテーション  
12月 2日 於：キャビネット事務局
- ③ 青少年英語スピーチコンテスト 2007年5月開催予定

### 4. 活動状況

#### ①冊子の配布

2006～2007年度YEプログラム（経費節減のため、前期の冊子に変更箇所にシールを貼り修正したもので対応）を「各クラブYE委員長会」において配布。ご欠席の各クラブには、郵送にて配布。YE事業への理解を求める。

#### ②派遣生の状況

冬期：1名（ペルーに派遣）

春期：未定

夏期：12名（予定）

#### ③来日生の状況

冬期：4名（マレーシア2名、シンガポール2名）

春期：7名（タイ）

以 上

## 第2回キャビネット会議 委員長報告書

2006～2007年度

330-A地区ガバナー L森山 勇 様

2006～2007年度

YE委員会委員長 L鷹箸 貞夫

### <はじめに>

ライオンズクラブ国際協会の「青少年交換プログラム」“Youth Exchange Program”略して「YEプログラム」は、1962年の国際理事会で承認され、1963年より発足しました。現在で43年の歴史があり、青少年の健全育成を目的とした国際プログラムとして、国際協会の事業の柱となっております。

かつてはYEPと言い、メンバーの子弟を対象としたものでありましたが、海外渡航事情は大きく変わり、豊かな家庭の子弟であれば簡単に海外に行くことが出来る時代となりました。

そこで330-A地区に於いては、近年ライオンズの子弟ばかりでなく、病気や災害（交通遺児）自死（自殺）で親を亡くした母子家庭等、資金的ハンディキャップを持つ遺児高校生、大学生を物心両面で支える民間非営利団体より人選しての派遣も行っていました。今年度も各クラブの賛同を得て、これを積極的に推進してまいりたいと考えております。

家庭の事情で海外に行く機会を持つことが出来ない優秀な青少年が、YEプログラムによって海外生活をホームステイにより体験し、ライオンズの使命を担って、生活習慣、歴史・文化の交流を計り、国際親善大使として活躍していただくことは、ライオンズクラブのアクティビティとしてたいへん相応しいものと存じます。

派遣生のオリエンテーションは、英会話のみならず、日本の文化・歴史を他国に説明できる力をつけることも指導してまいりたいと考えております。

今期森山ガバナーの当クラブに対する諮問事項に沿って、各クラブより拠出いただきましたYEの協賛金につきましては、委員会一同、無駄な支出を避け、節約に徹し、全ての事業がより充実したアクティビティとなりますように努力いたします。

又、収支報告につきしても皆様にご理解いただけるよう最善の努力をいたす所存ですので、重ねて宜しくお願い申し上げます。

第2回キャビネット会議 委員長報告書 (又は審議事項)

委員会名 環境保全委員会

委員長 L 瓜岡 規

報告事項 (又は審議事項)

○ 第1回委員会 2006年8月29日 東京711ニホビルPM6-8:30

① キャビネット10/23 合同セミナーの対応について

② 第1回キャビネット会議に於ける、委員会案件承認について

③ 喫煙マナーキャンペーンの名称使用継続について

④ 委員会名称について

○ 第2回委員会 2006年9月14日 (木) 11-16

① 環境セミナー及び環境リーダー養成講座について

○ 第3回委員会 2006年9月19日 帝日ビル5F PM4:30-6:00

① 環境保全セミナー及びリーダー養成講座について

② 植樹について

③ 環境問題リーダーシップアップ選出について

④ 環境問題アクティビティ今年計画の展開継続

○ 第4回委員会 開催予定

2006年10月30日 キャビネット事務 PM4:30-6:00

(注) 10月20日 (金) までに330-A地区キャビネット事務局にご送付ください。

330-A地区キャビネット事務局・E-mail [cab@lions330-a.org](mailto:cab@lions330-a.org)

FAX 03-5330-3370

## 第2回 キャビネット会議 提出 案件

役職名 環境保全委員会委員長

第      R・第      Z      LC

L 名 風間 招

案件 1、330-A地区環境問題アクティビティプログラム2年目の実施  
(説明) 于5/1回地区年次大会決議承認事項に基づき  
前期委員会より引き続き2年目プログラムの実施

案件 2、平成18年度ホール東京市区町村の喫煙マナーアップ  
キャンペーン事業実施に伴う名義使用継続  
依頼について

案件 8、環境問題アクティビティ5カ年計画策定

(説明)

地球環境問題中短期で解決がとてはく  
長期(未来にわたる)に継続的必要性があり  
2005年 年次大会決議承認されたから  
2年目のプログラムに入り、3カ年プログラムに続き  
5カ年計画の発展継続の為、策定を行う

(注) 10月20日(金・必着厳守)までに330-A地区キャビネット事務局宛FAXにてご提出ください。

FAX (03-5330-3370)

第2回キャビネット会議 委員長報告書（又は審議事項）

委員会名 献血・エイズ委員会

委員長 L 吉田 實

報告事項（又は審議事項）

1. 今年度活動方針

ガバナー方針に沿い、当委員会の活動方針が決定した。

①献血関係

ライオンズクラブが献血事業に係わって以来、30余年。その活動については各クラブ会員の努力により大きな成果を挙げてきたことは周知のことである。今後は単なる献血マシンの一部に組み込まれることなく実効性のある活動を継続する為にも、この機に献血事業の全般について認識を深めるべく方策を模索し実施する。

②エイズ関係

献血とは基本的には連動していることですが、まだまだ前者に比べ認識度が低いため、その啓蒙の意を含め、関係行政機関等とも協力し、その実態をまず把握し、その拡散防止等にライオンズクラブして何をなすべきか、何ができるかを熟慮し指針を確立したい。

(注) 10月20日(金)までに330-A地区キャビネット事務局にご送付ください。

330-A地区キャビネット事務局・E-mail [cab@lions330-a.org](mailto:cab@lions330-a.org)

FAX 03-5330-3370

## 「ライオンズ研修の日」 献眼・献腎・骨髄移植推進委員会報告

献眼・献腎・骨髄移植推進委員会  
委員長 L 矢部 正二

10月23日(月)生憎の雨天にも拘らず、国立オリンピック青少年センターには、AM9:00キャビネット幹事団各委員会の役員の皆さんが集合されて居ました。

当委員会委員全員が会場の国際会議室前に集合して、委員長の「今日は一日ご協力お願い致します。」の挨拶で、早速会場の準備に掛かりました。会場内の横看板は、幹部団が設営され、準備完了。

AM9:20には、(財)日本アイバンク協会の所 敬理事長、金井淳講師、池崎道男常務理事、長尾博美マネージャーが会場に到着され、サポーター講座の受付を開始。当委員会委員も協力して、アイバンク協会賛助会員入会加入のお願いを行いました。

予定時刻前に中央線が事故のため不通となったにも拘らず申込者数80名でしたが75名の登録が行われました。

AM10:00 開会 司会平田秀春副委員長より資料の確認、開会の挨拶。森山勇ガバナーよりご挨拶を頂き、森山勇ガバナーはすぐに移動されました。

【委員長挨拶】 本日は「ライオンズ研修の日」開催に、ご多忙の折、雨天にも拘らず献眼・献腎・骨髄移植推進委員会アイバンク認定サポーター講座及びに献眼・献腎・骨髄移植推進委員会セミナーにご来賓を始め、多数の会員の皆様にご参会頂き有難うございました。本日はAM10:00～14:45までと長時間になりますが、最後までご協力お願いいたします。サポーターのご理解を頂き、眼球提供登録の推進を図り、登録者を献眼に結び付ける様に角膜移植普及の為に啓発活動にお力添えを賜ります様お願い致します。

【来賓のご挨拶】 財団法人日本アイバンク協会 常務理事、池崎道男元地区ガバナーより。今年度、財団法人日本アイバンク協会常務理事に就任いたしました。協会の為に努力いたしますので、ご理解を頂き、ご協力お願いいたします。

### 第1部 AM10:50 (財)日本アイバンク協会認定サポーター講座

#### ①財団法人日本アイバンク協会制度について

東京医科歯科大学 名誉教授 (財)日本アイバンク協会理事長、所 敬先生より説明がありました。

#### ②角膜移植について

講師、順天堂大学 名誉教授 (財)日本アイバンク協会常務理事、金井淳先生より資料及びビデオで、角膜移植の講座を受講いたしました。

#### ③サポーターの役割について

(財)日本アイバンク協会認定チーフサポーター、森瀬宗忠(東京石泉ライオンズクラブ所属) 330-A地区では、毎年物故ライオンは60名くらい居られますが、献眼に結び付いていない。過去6年程前に、1人献眼提供して頂きました。それ以来はキャビネットにも記録はありません。

地方のライオンズクラブでは、町中で献眼に協力しているところも有ります。認定サポーターの奉仕活動により、献眼に結びつくよう、ご活躍をお願い致します。献眼にご協力いただいたライオンご家族には、ガバナーより感謝状を贈って頂きたいと思ひます。

AM11:45 第1部終了 本口受講されたライオンには、後日アイバンク協会より[アイバンク協会認定サポーター証]が送付されます。

## 第2部 PM1:30~2:45 臓器移植・骨髄移植推進セミナー

①(社)日本臓器移植ネットワーク東京支部 チーフ移植コーディネーター、菊池雅美様よりビデオ資料によりご講演いただきました。

### ②骨髄バンクの現状について

講師 財団法人骨髄移植推進財団 広報渉外部長、折原勝巳様より財団の活動状況についてご説明を賜りました。

### ③パネルディスカッション

司会 財団広報渉外部、綾戸由紀恵様。パネリスト、奥谷麻子さん(患者さん)と杉本はるみさん(ドナーさん)による20分のお話。奥谷麻子さんは、ドナーさんのおかげで今日のように元気でいられることに感謝申し上げます。杉本治はるみさんは、社会奉仕が出来て嬉しく思っています。出来ればもう1回骨髄バンクに協力したいと話されていました。

私たちもドナーを捜して、奉仕活動に努めたいと思ひます。

司会者より定刻になりましたので、本日のセミナーを終了いたします。

③司会の挨拶 中山仁副委員長、長時間にわたりご協力有難うございました。

イ) 本日(財)日本アイバンク協会認定サポーター講座を終了されたライオンは75名

ロ) (財)日本アイバンク協会賛助会員入会されたライオンは39名

ハ) 第2部セミナーにご参加いただいたライオンは70名

以上ご報告いたします。

第2回キャビネット会議 委員長報告書 (又は審議事項)

委員会 国際協調委員会

委員長 L 日 暮 芳 春

報告事項 (又は審議事項)

第1回委員会を、去る9月11日キャビネット事務局に於いて委員長以下8名にて開催し、当委員会に課せられたガバナー諮問事項等について審議する。

(1) LCIF 資金導入事業の審査、配布先及び必要性について検討する。

(2) 東洋東南アジア (OSEAL) フォーラム及び国際大会参加の推進。

上記(1)の件について LCIF 委員長、嶋崎 LION に援助交付金の申請が出ているか否かについて確認した所、未だ、ないとの事。よって申請が出た段階で検討する事に。又(2)の件については、キャビネットより大会参加案内があり、ツアーパンフレットも同封されておりましたが、このツアーは、すでに満杯との事、又、大会参加案内が来ていないクラブもあった点については、案内方法の改善が必要かと思う。今後、当委員会として下記の独自の活動方針(案)を、次回(10月24日)の委員会で審議検討する事にする。

(1) 国内外を問わず、姉妹、友好提携関係を望みたいクラブがあるか否かについての、アンケート形式での案内を出す件... 外国のクラブは日本との友好関係を望んでいるとのこと。

(2) 現在外国のクラブと姉妹、友好関係を結び共に活動している中でのアクティブティに対するアワードの対象規定(案)について

(3) 使用済みの切手、テレホンカード等の収集によるアクティブティの件  
その他、他クラブよりの推薦 ACT 等に対する案件の審議を行う。

以上

## 第2回キャビネット会議提出案件

役職名 国際協調委員会 委員長

第7R・第3Z 東京城北 LC

し名 日暮芳春

案件 1、外国の LC との姉妹提携及び友好関係を望むクラブがあるか否かのアンケートの件

(説明) 現在、外国のクラブと姉妹・友好関係を結んでいるクラブもありますが、更に、地区内のクラブの中で姉妹、友好提携に関心があるか否かについて別紙の様なアンケート調査をお願いいたします。

案件 2、第53回 330A 地区年次大会に於けるガバナー・アワードの対象規定について

(説明)

1. 単一クラブで外国に対し災害時に緊急支援を独自で実施したアクティブティ。
  2. 現在、外国のクラブと~~姉妹~~友好提携関係を結び、その中で、共同で実施した ACT。
- 以上の件について年次大会でアワードの対象規定に国際協定委員会として取り入れていただきたく願います。

2008年10月 日

ライオンズクラブ国際協会 330-A 地区

各クラブ会長 殿

幹事 殿

# 原 案

ライオンズクラブ国際協会

330-A 地区

ガバナー L 森山 勇

国際協調委員会委員長

L 日暮 芳春

## 海外ライオンズクラブとの友好関係及び 姉妹提携についてのアンケート調査のお願い

1. 貴クラブは海外のライオンズクラブとの友好関係或いは姉妹提携を希望しますか？

a) はい

b) いいえ

「はい」と答えたクラブのみ下記(2.)の質問にお答えください。

2. 希望する提携先クラブについて(丸印をつけて下さい。)

I. 希望する地域

①北米(アメリカ、カナダ、その他( ))

②アジア(韓国、台湾、香港、タイ、その他( ))

③ヨーロッパ(国名: )

II. 提携先クラブの規模

①20~40名

②41~60名

③61名以上

III. 提携先クラブの平均年齢

①40歳代

②50歳代

③60歳代

④70歳以上

IV. 提携先クラブの男女の比率について

①男性中心

②女性が比較的多い

※全てのクラブの方にお尋ねします。

3. 海外との友好・提携には興味はないが、国内の他クラブとの友好・提携を希望する。

a) はい

b) いいえ

|      |    |          |
|------|----|----------|
|      | R  | Z        |
| クラブ名 | 東京 | ライオンズクラブ |
| 会長名  | L  |          |

330-A 地区 ガバナー L 森山 勇 殿

330-A 地区 2006-2007 年度アワードに関して

2007年4月21日(土)に第53回330-A地区年次大会で、ガバナーアワードを当330-A地区国際協調委員会で従来のアワードに加え、今期は特に次の事業のアクティビティをガバナーアワードとして実行したい。

- 1) クラブアクティビティとしての外国への事業
- 2) 海外姉妹提携クラブ又は海外友好クラブとの共同アクティビティ

以上をライオンズクラブ国際協会330-A地区として各クラブアクティビティの実行をガバナーアワードで評価し、年次大会で実施したい。

是非ご承認をお願い申し上げます。

330-A地区国際協調委員会

委員長 L日暮芳春

第2回キャビネット会議 委員長報告書

委員会名 国際大会参加委員会

委員長 L 戸田周良

第45回東洋東南アジアライオンズ (OSEAL) フォーラムについて

日程 2006年11月4日 (土) ~11月6日 (月)

場所 マレーシア・ペナン市

大会登録料 US\$95

地区ガバナー及び副地区ガバナーを囲む夕食会会費 1万円

公式行事

11月4日 (土)

8:00~11:00 第1回協議会議長・地区ガバナー会議 (E・Oホテル)

9:00~12:00 大会登録受付

15:00~17:00 開会式 (PISA)

19:00~21:00 330A地区ガバナー副地区ガバナー囲む夕食会 (東方海鮮舫)

11月5日 (日)

8:30~10:00 第2回協議会議長・地区ガバナー会議

20:00~22:00 国際会長歓迎夕食会

11月6日 (月)

8:00~9:30 第3回協議会議長・地区ガバナー会議

9:30~11:30 閉会式 (City Bayview ホテル)

上記日程にてアジアOSEALフォーラムが開催されました。

次回開催地は、韓国・大邱 (テグ) で行われます。

なおガバナー囲む夕食会の参加者は、118名でした。

ライオンズ精神である友愛の心をもって参加していただき親睦がたかまりました。

参加されされたライオン各位及び家族の皆様へ委員会として厚く御礼申し上げます。

第2回キャビネット会議 委員長報告書（又は審議事項）

委員会名 第53回年次大会委員会

委員長 L 矢島 真治

報告事項（又は審議事項）

第1回委員会を平成18年9月5日に開催しました。第53回年次大会に向けて、活発な意見等が出て、ガバナー方針の根幹である「明るく、楽しく、元気よく」にともない、成功裡に導く為に今後、委員会にて調整致して行きます。

又、メンバー全員参加のもとに実現したく、各部会員の皆様の選出等、お手数ですが宜しくお願い致します。

（注）10月20日（金）までに330-A地区キャビネット事務局にご送付ください。

330-A地区キャビネット事務局・E-mail [cab@lions330-a.org](mailto:cab@lions330-a.org)

FAX 03-5330-3370

第 2 回 キャビネット会議 委員長報告書 (又は審議事項)

委員会名 C S F II 特別委員会

委員長 L 飯田 善彦

報告事項 (又は審議事項)

報告事項 (a) C S F II 献金推進について

当委員会は、国際プログラムであります「C S F II・キャンペーン」を、より一層浸透させるために、今期から設置されました委員会であります。委員数 23 名と優れた人材が所属いたしております。その成果は後述いたします。

C S F II (第 2 次視力ファースト・キャンペーン) は、今期で 2 年目を迎えます。初年度は「教育と準備」、今期は積極的な結果を求められている年度でもありますので、地区皆様方の募金活動に積極的に支援いたしていきたいと考えております。

報告事項 (b) C S F II 街頭募金活動に参加

当委員会の募金活動参加への趣旨は

1. ライオンズクラブの P R
2. ライオニズムの高揚
3. C S F II (第 2 次視力ファースト) の P R と募金活動
4. 労力奉仕活動によりメンバーの絆、クラブ間の交流を図る

であります。

当委員会は、C S F II 街頭募金活動・配布用 P R 品といたしまして「ポケット・ティッシュ」7, 000 個分の費用のうち、3分の2割合を負担することとしました。委員会委員におかれましては 7, 000 円のドネーションにご協力いただき (175, 000 円基金) をしていただきました。

また、11月11日、地区主催の C S F II 街頭募金活動に 23 名が参加いたします。テント設置お礼、飲料などは当委員会が負担し募金活動を促進します。

なお、ポケット・ティッシュは C S F II の P R 品として、クラブの周年事業に配布いたしております。

また、街頭募金活動では、東京東大和 L C、東京国分寺 L C がそれぞれポケット・ティッシュを利用いたしました。東京東大和 L C の街頭募金活動で得た獲得金額は 80, 000 円でした。

次頁へ続く

前頁より続く

報告事項 (c) 当委員会の活動分野について

「CSF II特別委員会」の名称は、全国でも稀な委員会であります。それだけに注目されますが、地区既存のLCIF・CSF II委員会を始め、グループ・コーディネーター、ゾーン・コーディネーターを後ろから支えていく潤滑油的な役割を担うことが目的であります。地区LCIF・CSF II委員長、グループ・コーディネーターも当委員会へ参加いたしております。

報告事項 (d) キャビネットよりCSF II促進のための支援を得ました

今期、CSF II募金活動が活発化したことに伴い、キャビネットから募金箱プラカード等々の購入にご支援いただきました。

早速、東京国分寺LC、A地区主催による新宿駅東口募金活動に貸し出されました。

以上簡単ではございますが、委員会報告とさせていただきます。

以上

(注) 10月20日(金)までに330-A地区キャビネット事務局にご送付ください。

330-A地区キャビネット事務局・E-mail [cab@lions330-a.org](mailto:cab@lions330-a.org)

FAX 03-5330-3370